

植田東学区夏祭り



【植田東学区】

■世帯数：3,265 世帯

■人 口：8,528 人

■面 積：0.798k㎡

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 植田東小学校を会場に「植田東学区夏祭り」を開催。参加者数は約 800 人。
- ・ 各町内会や各種団体を中心とした自主運営とし、各町内会はビアガーデンや縁日風の模擬店（焼きそば、やきとり、フランクフルト、みたらし団子等）を担当する。
- ・ 子ども会と小学校 PTA は子ども遊びコーナーを運営する。
- ・ その他、生演奏や学区事業紹介コーナーなど、多彩なコーナーを設置する。

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布・回覧

【アピールポイント】

小規模ではあるが、業者に頼らず学区の各団体が中心となり、自主的な運営を行っているところ。

2 きっかけ、背景

平成 21 年度に植田東学区が創立され、初年度は大運動会を開催した。翌年はもう一つ、学区内で取り組める事業を検討することになり、子どもから大人まで参加できる夏祭りを実施することにした。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会 計約 80 人

(2) 他団体との協力

各町内会、区政協力委員、小中学校 PTA、子ども会、女性会、更生保護女性会、民生委員など

(3) 運営協力

地域活動への参加を目的として植田東小学校おやじの会にも 1 コーナー（串かつ）を担当してもらっている。

4 実施のスケジュール

H22 年
5 月 青年部で夏祭りの企画・検討



6 月 学区連絡協議会で実施内容説明



7 月 夏祭りチラシ配布



8 月 夏祭り開催



H23 年
6 月 前年度を受けて改善案の検討・説明



毎年 次年度以降も同様に開催

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・参加者の増加、住民意識の高まり、住民間の交流が深まった。
- ・学区の役員が力を合わせて夏祭りを成功する事ができ、一体感が生まれてきた。

(2) 苦労した点

- ・他団体との協力体制を作ることにより苦労した。最初は本当にできるのか不安だったが、実施後はみんな満足そうだった。

(3) 今後の課題・展望

- ・継続して実施する事が大切なため、後継者の育成にも努めていきたい。

(4) メッセージ・アドバイス

- ・マンネリ化を防止するために毎年少しずつ、工夫・改善を行う。
- ・小学校近隣へ配慮し、午後 3～7 時までの開催としている。

